

校歌

埼玉県立浦和第一女子高等学校

野上 彰 作詞

高田三郎 作曲

♩ = 70

アカシアはもえさ
みどりの ひろきのをとぶわたぐもにのぞみはわきてか
おもい みよ ころ
ぎりなくわがむねにあふる おもいみよ
ひそめてここに
ころろひそめてみとせのはるあきを えらばれてすごす
よろこび ああ うらわだいいちじょしこう ころ

校歌

- 一、アカシアはもえさみどりの
広き野をとぶ 綿雲に
望みはわきて かぎりなく
わが胸にあふる
思いみよ 心ひそめて
ここに三年の春秋を
えらばれてすごす よろこび
ああ 浦和第一女子高校
- 二、流れたゆとう 荒川の
朝もやをつく せきれいの
うたごえひびく たまゆらも
清らかな空に
乙女子のゆめは はてなし
ここに三年の青春を
えらばれて 誇るさいわい
ああ 浦和第一女子高校
- 三、夕月匂う つくばねを
はるかにあおぐ ひとときも
瞳をあげて 祈らまし
あつき心に
花ひらく 遠きみらいを
ここに三年を学び舎に
えらばれて集う さだめを
ああ 浦和第一女子高校
- 四、枯葉とび散る 木枯しに
山脈 雪をかつぐとき
日ざしはとおる おおらかさ
生命もあらたに
まごころをこめて いそしめ
ここに三年の御教えを
えらばれて うけるたのしさ
ああ 浦和第一女子高校